

保護者各位

給食で提供される牛乳パックについて

作新学院小学部

給食担当

春うらかな季節を迎え、子どもたちも元気に令和4年度1学期のスタートが切れました。

さて、給食で提供される牛乳パックについて、ご通知申し上げます。令和元年度8月に行われた、県及び県内全25市町による「栃木からの森里川湖(もりさとかわうみ)プラごみゼロ宣言」を受け、オール栃木体制で、 unnecessary 使い捨てプラスチックの使用削減、再生材や生分解性プラスチックの利用促進、プラスチックごみのリサイクルと適正処理の徹底を図ることとなりました。それに伴いまして県内小中学校の給食で提供されています牛乳は、ストローを使用しないストローレス化を実現する紙パックに変わります。小学部でも令和4年度よりこの形状の牛乳パックになりますが、今までの飲み方と異なるためそれぞれの理由で飲みづらさを感じることもあるかもしれません。その場合は、各自ご家庭からコップ(使い捨て不可)を持参し、それに入れて替えて飲むなどの方法もよいかと思えます。その場合は必ず毎日持ち帰り、きれいに洗ってまた次の日持ってくるというような衛生面にご配慮願います。

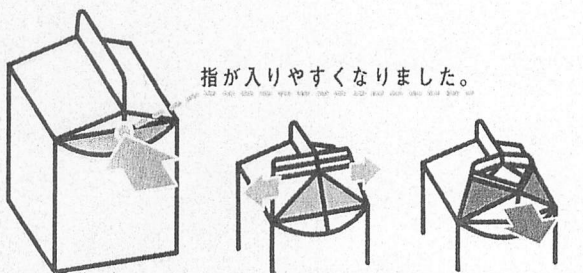
ストローレス牛乳は全国的にも小中学校で広まりつつあります。地球温暖化をはじめとする様々な環境問題が深刻化する中で、各人が環境を大切にする態度を養い、環境に配慮した生活や責任ある行動をとることを通じて、社会全体を持続可能なものへと変革していくために、環境教育の必要性はますます高まっています。違和感のある保護者の方もいらっしゃるかと思いますが、身近なところから使い捨てプラスチックを削減し、幼少期から環境意識を高める効果も期待できる環境学習の一環とお考えいただき、ご理解を賜りたいと思えます。

ストローレス紙パックの形状やその趣旨は、動画をご覧くださいと大変分かりやすいです。以下の URL から関連する動画をご覧ください。

<https://youtu.be/1J6k4wLHZ2A> 「とちぎからの森里川湖プラごみゼロ宣言」

<https://youtu.be/fcXkjp3X10o> 「ストローレス対応学校給食用紙パック「School POP」」

～ストローレス牛乳パックの形状と飲み方～



指が入りやすくなりました。

押しつけてください。押し付けてください。引きだしてください。

